



WORK SHOP

2018 November

11月のワークショップ



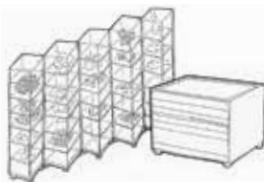
みる、つくる、かんじる 朝のおとなの1010講座 | お話から体験まで

夜はちょっと参加出来ない…。
そんな声にお応えして、朝10:10からの美術講座。
美術の世界に親しみやすくなるワークショップ・レクチャーです。

11/14 水曜日

見るは楽しい教材ボックス「CCボックス」

4つの教材ボックスを紹介する3回目は、炭酸カルシウムをテーマにした「CCボックス」です。石灰岩、大理石、方解石など、用途により名前が変わりますが、もとはすべて炭酸カルシウム。鉱物とあわせて貝殻、珊瑚、そして漆喰壁や彫絵など、様々な炭酸カルシウムをご覧ください。

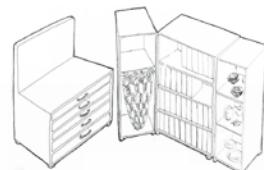


11/21 水曜日

見るは楽しい教材ボックス

「マテリアル&テクニック・ボックス」

4つめの教材ボックス「マテリアル&テクニック・ボックス」から、古澤万千子さん、須藤玲子さんの布を、素材、技術の面から紹介します。布の染め方、織り方などを知ると、作家の作品も、また違って感じられるかも知れません。



みる、つくる、かんじる

夜のおとなの金曜講座 | お話から体験まで

日常の中にある美術や美術作品のお話会です。
仕事帰りのひととき、美術館でごしてみませんか。

11/2 金曜日

見るは楽しい教材ボックス 「植物の形・命のカタチ」

空を飛ぶ。水を流れる。動物にくっつく。植物は自らの子孫を残すために、様々なタネの形に変化しました。造形的に見たタネの美しさとともに、その機能美を、実体顕微鏡を用いて覗きます。



11/9 金曜日

見るは楽しい教材ボックス 「CCボックスの秘密」

県内の自然遺産、文化遺産のほとんどは教材ボックスに収めることはできません。美しい風景をはじめ、炭酸カルシウムから鍾乳洞、そして彫絵などの画像を、ライトボックスにもなるCCボックスで、単眼鏡を用いて見てみます。



11/16 金曜日

見るは楽しい教材ボックス 「素材と美術・触ると触れる」

木・竹・土・ガラス・繊維。様々な素材に技術と人の手、そして想いが混ざり合い、作品が生まれます。その作品は、見るだけでなく、触覚を用いて接すると、どうでしょう。様々な素材に触りながら、作品に触れていきます。



11/23 金曜日(祝日)

番外編「愛のミュゼオロジー 日本美術、斜め読み」

「国宝、日本の美をめぐる」はご覧になりましたか? 館長新見隆によるレクチャー「愛のミュゼオロジー」は、国宝をはじめ日本美術について、熱く語ります。すでに見た人も、これから見る人も、お待ちしています。



11/30 金曜日

美術からみた文化「金に惑う」

古くから世界共通に価値があるとされる金・ゴールド。地中深くに埋もれている金の産出は、大分県では鯛生金山が有名です。そしてイコンやテンペラ画、屏風に使われている金箔。ピカピカで人を惑わせる「金」のお話です。



大分県立美術館 OPAM 教育普及
びじゅつてすげえ! を体感しよう

時間 / 10:10 → 11:10

会場 / 2階 アトリエ

対象 / 大学生から一般 各15名程度

参加費 / 無料

申込 / 不要

OpAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

大分県立美術館 教育普及グループ

<http://www.facebook.com/OPAM.education>

OPAM 教育普及FB

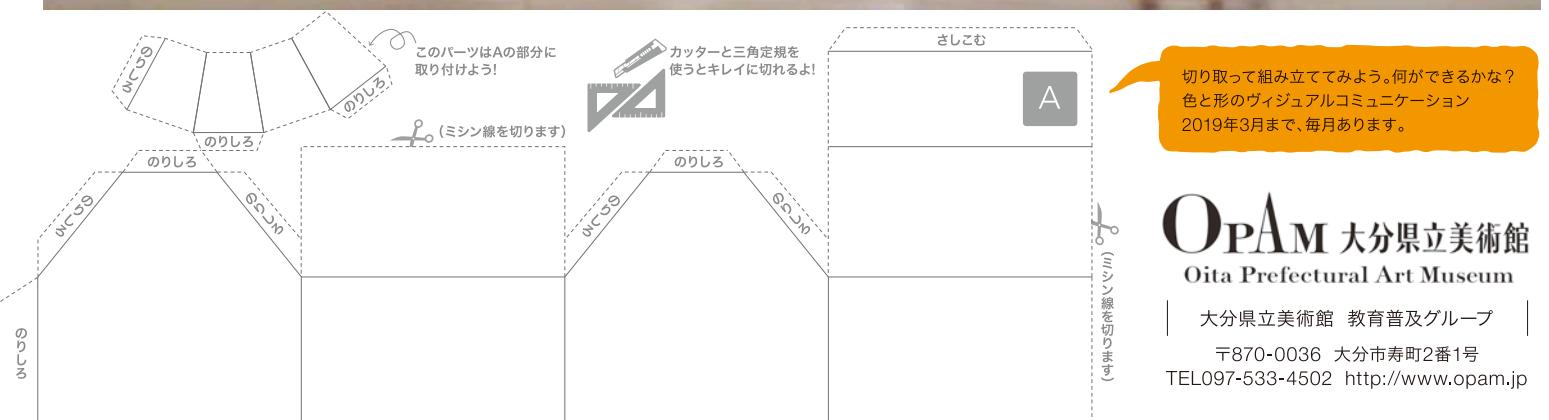


「第33回国民文化祭・おおいた2018」、「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」の開催にあわせて、大分県立美術館の教育普及グループが、開館前の準備室時代から行ってきたアウトリーチ、ワークショップ、レクチャー、スクールプログラムなど4年半にわたる活動の様子を、記録写真を中心に紹介します。“びじゅつって、すげえ!”を、たっぷりご覧ください。

9/28 金曜日～11/25 日曜日

時間／10:00～19:00 ※金・土曜日は20:00まで
開館時間内、いつでもご覧いただけます。

会場／教育普及スペース(2階アトリエ・体験学習室)



OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

大分県立美術館 教育普及グループ
〒870-0036 大分市寿町2番1号
TEL097-533-4502 <http://www.opam.jp>